

# 『奈良教育大学教職大学院開設10周年記念シンポジウム』 これからの教職大学院の針路を探る—教員養成と教員研修との接続・連携・融合—

日時 平成30年3月18日(日) 奈良教育大学大会議室(管理棟2階)  
13:30～17:00(受付:13:00～13:30)

中央教育審議会答申(2015)\*でも指摘されている通り、教員の資質能力向上は現在国内外を問わず政策の最重要課題とされています。これまで日本全国に設立されてきている教職大学院は、学校教員あるいはそれを志望する学生が、教員としての不易の資質能力に加え、キャリアステージに応じて求められる力量を自律的に生涯にわたって高めていくことを保証する制度の中核的役割を担いつつあるといえるでしょう。すなわち、大学と教育委員会そして学校間のいわばハブとして、教員の養成・採用・研修の一体化を進める原動力となることが教職大学院に求められているといえます。

奈良教育大学教職大学院は、設立後10年が過ぎようとしている今、先駆けとしての強み、すなわち、10年間の教育・研究活動の蓄積そして教育委員会や学校との間に構築されてきた協働体制を踏まえながら、これからの方向性を定める必要があります。本シンポジウムでは、特に本学教職大学院における高度専門職業人としての教員養成と奈良県における教員の育成・研修との接続・連携・融合のあり方を探ってみたいと思います。

\*中央教育審議会(2015)「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について～学び合い、高め合う教員育成コミュニティの構築に向けて～(答申)」



## <登壇者>

- 柳澤好治：文部科学省高等教育局大学振興課 教員養成企画室室長 (予定)
- 吉田育弘：奈良県教育委員会教育長 (予定)
- 石井宏典：奈良県立教育研究所副所長
- 石川英志：岐阜大学大学院教育学研究科教授 (教職実践開発専攻)
- 吉村嘉文：岐阜大学大学院教育学研究科准教授 (教職実践開発専攻)
- 吉村雅仁：奈良教育大学教職開発講座 (教職大学院) 教授
- 小柳和喜雄：奈良教育大学教職開発講座 (教職大学院) 教授
- 河崎智恵：奈良教育大学教職開発講座 (教職大学院) 准教授